

2023年12月6日

報道関係各位

SBI 損害保険株式会社

SBI損保、SBI子ども希望財団および牧阿佐美バレエ団と協力し、
「くるみ割り人形」公演へ子どもたちを招待

SBI 損害保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：五十嵐正明、以下「SBI 損保」）は、「頑張っている子どもたちへのエール」というコンセプトのもと、公益財団法人 SBI 子ども希望財団（所在地：東京都港区、以下「SBI 子ども希望財団」）および一般財団法人牧阿佐美バレエ団（所在地：東京都中野区、理事長：三谷恭三、以下「牧阿佐美バレエ団」）と協力し、「くるみ割り人形」公演へ児童養護施設の子どもたちを招待いたします。



【取り組みの概要】

招待する公演は、バレエ芸術の日本文化への定着に取り組む牧阿佐美バレエ団が1963年以来約60年にわたり上演を続けてきた「くるみ割り人形」のクリスマス定期公演となります^(※)。SBI 子ども希望財団が各施設へご案内いたしました。オーケストラによる臨場感のある演奏、会場の雰囲気、演技するダンサーの情熱を感じることで子どもたちに感受性・想像力を育んでもらうこと、また、新たな世界を知ることによって子どもたちの未来を広げることにつながって欲しいとの思いから実施するものです。

第一回公演では、会場である文京シビックホールのロビーにて、SBI 損保の社員による募金活動を実施いたします。集まったお金は、虐待を受けるなど厳しい境遇に置かれた子どもたちの福祉向上へ取り組む SBI 子ども希望財団へ寄付を行います。

SBI グループでは、「企業は社会の一構成要素であり、社会に帰属しているからこそ存続できる」という考えのもと、社会の維持・発展に貢献することを目指しています。SBI 損保は、事業活動によって社会課題解決への貢献・持続可能な社会の実現を目指すとともに、スポーツ・文化・教育を通して将来を担う世代の支援・育成にも取り組んでいます。SBI 損保は今後も、社員参加型の活動の輪を広げつつ、継続的に次世代支援へ取り組んでまいります。

※ 2023年12月16日(土)・12月17日(日)の2日間の公演へ、27名の子どもたちおよび付き添い者を招待いたします。

以上

◆SBI 損保について

SBI 損保は総合的な保険事業を展開する SBI インシュアランスグループの一員で、「新しい時代に、新しい保険を」という企業理念のもと、最先端の保険商品と最高水準のお客さまサービスを提供しています。テクノロジーの力で新たな価値を創造し、SBI グループ各社のシナジーでさらなる飛躍に向けチャレンジし続けます。

【 会社概要 】

商号	SBI損害保険株式会社
所在地	東京都港区六本木1-6-1
設立	2006年6月1日
資本金	110億円
事業内容	損害保険業
URL	https://www.sbsonpo.co.jp/

◆SBI インシュアランスグループについて

SBI インシュアランスグループは、日本のインターネット金融のパイオニアである SBI グループの保険事業を担う企業グループです。保険持株会社である SBI インシュアランスグループ株式会社(東証グロース市場上場)のもと、SBI 損保を含む事業会社 8 社が一体となって総合的な保険事業を展開しています。

「顧客中心主義」の徹底という基本方針のもと、保険分野におけるさまざまな付加価値を創造し、さらなる顧客基盤の拡大を続けることで企業価値の向上に努めます。

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

SBI 損害保険株式会社 広報・サステナビリティ推進室

TEL : 03-6850-7856

e-mail : sbisonpo_pr@sbisonpo.co.jp